

科目名	日本文化 茶道	国際科	1 年通年
講師	飽本 晴美	実習	水曜 5 限
実務経験のある教員 等による指導		2 単位 36時間	全32回
科目概要	外国の方に日本文化を紹介し、もてなすことに役立てられるよう抹茶の点て方を学びます。和室での所作やお点前など何度も繰り返し、体で覚え身につけることを大切にします。		
到達目標	盆手前ができるようになることを目指します。		
授業計画			
1	お菓子の食べ方（取り回し）、お茶の飲み方、出し方		
2	座り方、お辞儀の仕方、ふすまの開け方、締め方		
3	床の拝見の仕方、茶道具の名前を覚える		
4	割り稽古：袱紗捌き、棗の拭き方		
5	割り稽古：袱紗捌き、茶杓の拭き方		
6	割り稽古：茶巾のたたみ方、茶碗への道具の仕込み方		
7	割り稽古：茶筌通し、茶碗の拭き方		
8	割り稽古：茶杓の扱い、茶筌の扱い（茶の点て方）		
9	通し稽古（湯なし）：茶を点てるまで		
10	通し稽古（湯なし）：茶を点てるまで		
11	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで		
12	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで		
13	通し稽古（湯なし）：茶を点ててから片付けまで		
14	実技試験		
15	講義		
16	前期定期試験		
17	通し稽古（湯あり）		
18	通し稽古（湯あり）		
19	通し稽古（湯あり）		
20	通し稽古（湯あり）		
21	通し稽古（湯あり）		
22	通し稽古（湯あり）		
23	通し稽古（湯あり）		
24	辛島祭（お茶会）準備：稽古		
25	辛島祭（お茶会）準備：稽古		
26	辛島祭（お茶会）準備：稽古		
27	通し稽古（湯あり）		
28	通し稽古（湯あり）		
29	通し稽古（湯あり）		

30	実技試験
31	講義
32	後期定期試験
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したと認める</p>
教科書名	—